

国の戦略名の変更に合わせた 町の総合戦略名の変更について

国の総合戦略の名称変更

変更前

地方創生に関する
総合戦略
(旧: デジタル田園都市
国家構想総合戦略)

2025年12月23日
閣議決定



変更後

地域未来戦略

2026年7月21日
閣議決定

変更のポイント(要点)

① 強い地域経済の構築

従来の人口対策中心から一歩進み、地域経済の成長を起点として地域の実情に応じて、3類型を新たに整理。大規模投資・インフラ整備から地域資源を活かした地場産業まで一体的に支援する地方創生を進める考え方を明確化。

② 豊かな生活環境の実現

経済政策だけでなく、公共交通の維持医療・介護・福祉の確保・子育て環境の充実・防災・インフラ強化などを進め、「どこに住んでも安心して暮らせる地域づくり」を目指す。

③ 選ばれる地方の実現

移住促進、教育環境の整備、男女共同参画・女性活躍の推進、地域での多様な働き方の支援などを通じて、若者や女性が定着し、選ばれる地域づくりを重要な柱として位置付け。

余市町の対応案(戦略名称の変更)

余市町の現戦略では、以下4点の基本目標を掲げ各種事業を推進。

- ①人口減少への対応 ②地域産業の活性化 ③雇用創出・移住定住促進
④デジタル活用による地域課題の解決

これらの基本的な方向性は、国の地域未来戦略の方向性と大きく乖離しないことから、国の同戦略との整合を図る名称変更のみを行う。



現行戦略の理念・施策体系は変更せず、事業は継続して実施する。

【新戦略名称】「余市町地方創生総合戦略(案)」